

# 西宮市ウォーターPPP 導入可能性調査 第1回民間市場調査の結果について

## 1. 調査方法

市ホームページから「にしのみやスマート申請」を利用したアンケートによる回答。

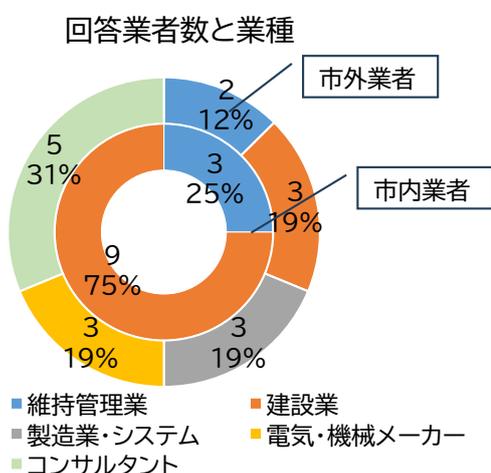
## 2. 調査期間

アンケート開始：令和6年11月5日(火)

アンケート回答期限：令和6年12月13日(金)

## 3. 回答者数とその内訳

業種については、記述内容を元に5種類に分類させていただきました。

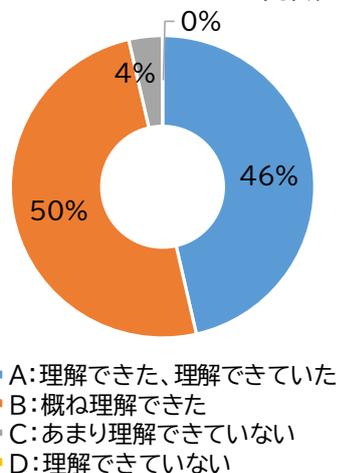


回答社業種/ 市内市外	市内業者	市外業者	計
維持管理業	3	2	5
建設業	9	3	12
製造業・システム		3	3
電気・機械メーカー		3	3
コンサルタント		5	5
計	12	16	28

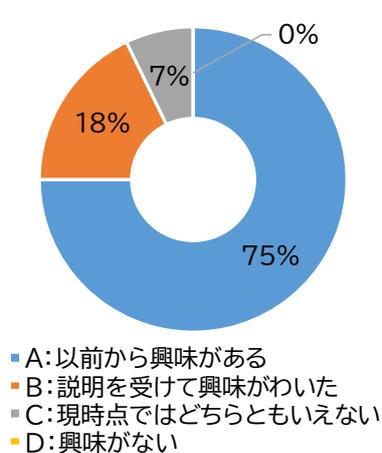
## 4. 調査結果と考察

### (1) 官民連携事業に対する理解と興味について

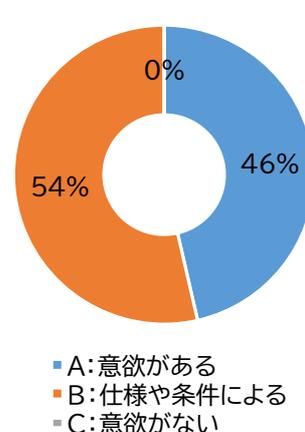
ウォーターPPPへの認識



ウォーターPPPへの興味



ウォーターPPPへの参画意欲



ウォーターPPPへの認識 / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム	コンサルタント	計
A：理解できた、理解できていた	4	3	3	1	2	13
B：概ね理解できた	1	9		2	2	14
C：あまり理解できていない					1	1
D：理解できていない						0
計	5	12	3	3	5	28

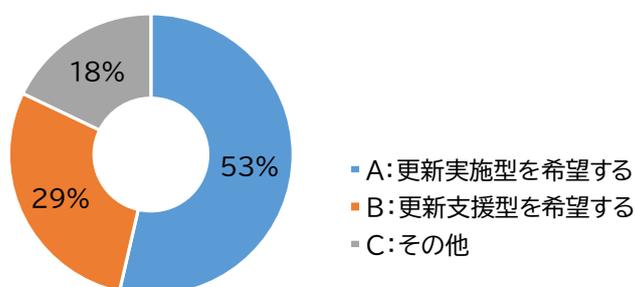
ウォーターPPPへの興味 / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A：以前から興味がある	5	7	3	2	4	21
B：説明を受けて興味がわいた		4		1		5
C：現時点ではどちらともいえない		1			1	2
D：興味がない						0
計	5	12	3	3	5	28

ウォーターPPPへの参画意欲 / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A：意欲がある	3	6	1	1	2	13
B：仕様や条件による	2	6	2	2	3	15
C：意欲がない						0
計	5	12	3	3	5	28

(2) 更新実施型と更新支援型について

更新実施型を希望する意見が過半数となりましたが、業種ごとに異なる回答傾向がみられるため、希望理由や懸念点等も分析して方針を検討してまいります。

維持管理と更新の一体マネジメント



維持管理と更新の一体マネジメント / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A：更新実施型を希望する		9		3	3	15
B：更新支援型を希望する	4	2			2	8
C：その他	1	1	3			5
計	5	12	3	3	5	28

【更新実施型を希望する理由(抜粋)】

- ・長期的な事業運営に継続的に貢献でき、かつ早期の計画及び対策が可能になる。
- ・コスト削減と発注者側の人手軽減が可能になる。
- ・設計施工を一元化することで事業運営のスピード化が可能になる。
- ・年度会計にとらわれない柔軟な発注が可能なることから、事業期間を通じて偏りなく事業を実施できる環境が構築でき、経営の安定化につながる。

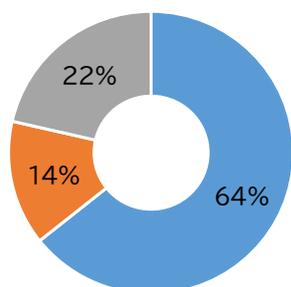
【更新支援型を希望する理由(抜粋)】

- ・業者間の連携、調整等に不安がある。
- ・改築更新工事を含む場合、落札業者に対する法的な透明性の担保が難しい。
- ・更新実施型の事業を受注できなかった場合に会社の事業を縮小せざるを得ず、技術継承が困難になる。

(3) 対象処理区について

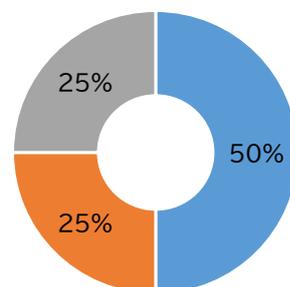
3処理区全てを対象とすることについて、スケールメリット等を理由に一定の賛同が得られておりますが、単一処理区からのスムーズな移行を目指す提案もあり、全体を踏まえて方針を検討してまいります。

対象処理区(維持管理業務・設計業務)



- A: 3処理区すべてを対象とするのが望ましい
- B: 3処理区すべてを対象とするのは望ましくない
- C: その他

対象処理区(改築工事)



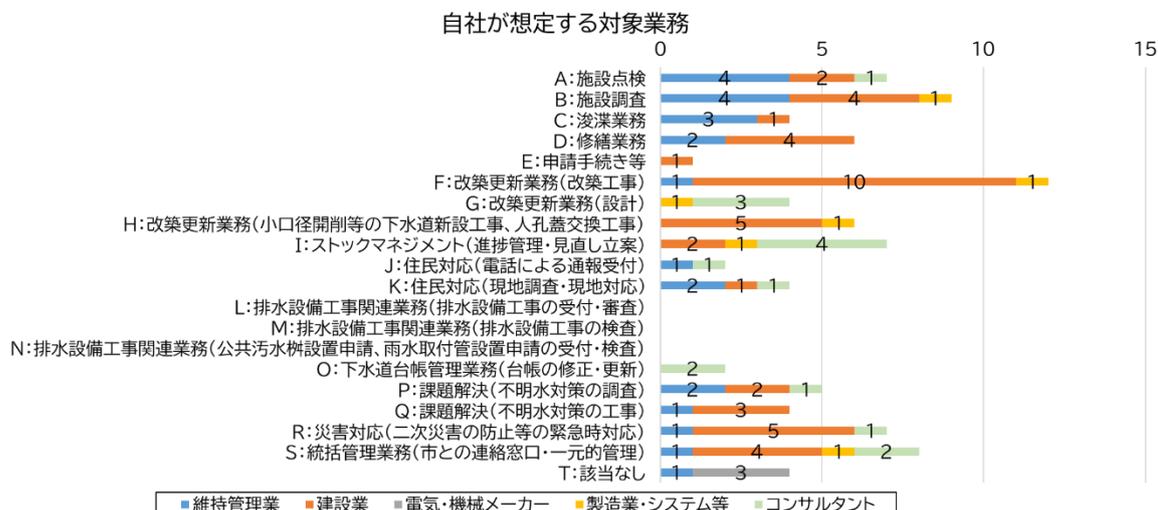
- A: 3処理区すべてを対象とするのが望ましい
- B: 3処理区すべてを対象とするのは望ましくない
- C: その他

対象処理区(維持管理業務・設計業務) / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A: 3処理区すべてを対象とするのが望ましい	3	8	1	3	3	18
B: 3処理区すべてを対象とするのは望ましくない	1	1			2	4
C: その他	1	3	2			6
計	5	12	3	3	5	28

対象処理区(改築工事) / 業種	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A: 3処理区すべてを対象とするのが望ましい	2	7	1	2	2	14
B: 3処理区すべてを対象とするのは望ましくない	1	3		1	2	7
C: その他	2	2	2		1	7
計	5	12	3	3	5	28

(4) 自社が想定する業務内容について

ウォーターPPPの必須業務である維持管理や更新計画策定等の業務については複数社から担当可能との回答がありました。その他の業務につきましては、いただいた回答を参考にしながら検討してまいります。



事業の対象とする業務(複数選択可)	維持管理業	建設業	電気・機械メーカー	製造業・システム等	コンサルタント	計
A: 施設点検	4	2			1	7
B: 施設調査	4	4		1		9
C: 浚渫業務	3	1				4
D: 修繕業務	2	4				6
E: 申請手続き等		1				1
F: 改築更新業務(改築工事)	1	10		1		12
G: 改築更新業務(設計)				1	3	4
H: 改築更新業務(小口径開削等の下水道新設工事、人孔蓋交換工事)		5		1		6
I: スtockマネジメント(進捗管理・見直し立案)		2		1	4	7
J: 住民対応(電話による通報受付)	1				1	2
K: 住民対応(現地調査・現地対応)	2	1			1	4
L: 排水設備工事関連業務(排水設備工事の受付・審査)						0
M: 排水設備工事関連業務(排水設備工事の検査)						0
N: 排水設備工事関連業務(公共汚水柵設置申請、雨水取付管設置申請の受付・検査)						0
O: 下水道台帳管理業務(台帳の修正・更新)					2	2
P: 課題解決(不明水対策の調査)	2	2			1	5
Q: 課題解決(不明水対策の工事)	1	3				4
R: 災害対応(二次災害の防止等の緊急時対応)	1	5			1	7
S: 統括管理業務(市との連絡窓口・一元的管理)	1	4		1	2	8
T: 該当なし	1		3			4

## 5. その他の個別意見等

プロフィットシェアについて
初期コストを考慮に入れてほしい。
民間の利幅が減らないよう整理が必要。
性能発注の事業とは馴染まないのではないか。
その他ご意見について
将来的に処理場ポンプ場の一体化も検討を。
管路施設とプラント整備では担当業種、耐用年数等が異なるため切り離して検討すべき。
マンホールやマンホールポンプの取り扱いについても検討してほしい。
統括業務として全体最適化を実施するためにはSPCを組成する等の体制が必要ではないか。
JV等からの下請けでは工事实績にならないため、改築工事については本事業から外して欲しい。
非受注者に対してもサポートが必要である。